



# 北 野 菜 を 食 べ よ う

北区が、農家数、耕地面積ともに市内で一番ということを知っていますか？主に野菜が作られ、中でもシタスは、「太平シタス」と北区の地名が名前に付けられるほどで、その品質は市場で高い評価を得ています。  
そんな私たちのまちで採れる野菜を、もっと食べてみませんか。

## 新鮮な野菜を食べてもらいたい

市内で収穫された「新鮮・安心・良質」な農畜産物のブランドが「さつぽろ」とれたてっこ。二十数種類の野菜や果物などが生産・販売され、北区からは、太平シタスをはじめ、プロッコリー、玉ネギなどが出荷されています。そんな「とれたてっこ」販売店の一つが、篠路地区にある「しのろっこ」です。ここは、「とれたてっこ」の野菜を作っている農家の人たちが自身で販売を行う、市内で唯一の直売店です。

値段も安いので、いつも利用しています。どれもおいしいので、つい買い過ぎることもあるんです」と、常連のお客さんたちの評判も上々です。現在、この「しのろっこ」を運営しているのが、佐藤静恵さん、関戸恵子さん、江本陽子さん。毎日、それぞれの畑から野菜を収穫し、店頭に並べています。「本来の農作業の前に、『しのろっこ』の分の収穫と運搬を終わらせなくてはいけないので、やはり大変です。家族の協力がなくてはできません」と、関戸さんは話してくれました。また、野菜作りはプロでも、販売はほとんど初めてだった



「シタスの芯の切り口から白い液が出るのが新鮮な証拠」と佐藤さん

三人。「お客さんの人数が読めず、売上がなかなか安定しなくて、やはり販売は難しい」と、佐藤さんは話します。しかし、「できるだけ新鮮なものを出し、旬のものやその日に収穫したものをお店に出しています。ぜひ食べてみて」と話す三人からは、自分たちが作る野菜への自信がうかがえます。

皆さんも北区で採れた新鮮な野菜のおいしさを味わってみませんか？北区の魅力を再発見できることでしょう。

「しのろっこ」建物も看板も手作りです」と話す江本さん（左）関戸さん（中央）と佐藤さん



### 「とれたてっこ」はここで買えます（北区内のみ掲載）

- ・しのろっこ（篠路3-2）
- ・瀬戸商店（北25西5）
- ・新鮮工場（拓北6-3）
- ・イトーヨーカドー新川店（新川2-7）
- ・ダイエー麻生店（北39西4）
- ・産直生鮮市場新琴似店（新琴似7-12）
- ・ホクレンショップ新琴似店（新琴似4-17）
- ・ラッキー篠路店（篠路3-4）
- ・スーパージョイ新川店（北26西14）
- ・フレッティ新琴似店（新琴似1-1）

詳細 農産担当課 ☎211-2406